

"茅葺き屋根の古民家"を見学希望の皆様へ

この茅葺き屋根の古民家は約150年前、秋田市仁井田大野に建築されました。

秋田の文化・郷土史家「相場信太郎」の生家であり、秋田の版画家「勝平得之」の版画のモデルとして現存する、秋田の歴史と風土を感じることでできる希少な由緒ある古民家です。



相場信太郎



勝平得之



新しいホームページが
できました!!

<https://oono225.wixsite.com/home>



玄関



勝平得之の装丁画：『村屋歳時記』
相場信太郎著 昭和17年(1942)



洋室



和室



仏間



土蔵



事務所 株式会社アイネックス パソコン専門店COM 1階 (店舗入ってすぐ左側)

所在地 秋田市広面字鍋沼37番地 ☎ 018-838-4720 📠 018-838-4721

メール info@sa2.jp ホームページ <https://sa2.jp/> 担当 佐々木、傳野

当NPO法人のHP



当NPO法人メール



文化・郷土史家 相場信太郎 と 版画家 勝平得之

秋田の文化・郷土史家 相場信太郎 (あいばのぶたろう)

相場信太郎は大正元年(1912)、秋田県河辺郡仁井田村大野に生まれました。秋田の自然・文化・風俗・農村生活を後世に残す随想の同人誌『叢園(そうえん)』を主宰し、自らも執筆活動に励みながら、同誌を通じて数多くの文化人たちと交流しました。

・『叢園(そうえん)』編纂

・著書「村里歳時記(1942)」、「秋田歳時記(1966)」、「勝平得之物語(1977)」、「大野の撫で斬り(1977)」等。



自宅で作つづく相場信太郎



勝平得之「雪国の春」 昭和39年(1964)



自宅工房で制作する勝平得之 昭和19年(1944)

相場信太郎 と 勝平得之 の親交

古民家の現所有者の祖父である相場信太郎と勝平得之は、『村里歳時記』『秋田歳時記』など、多くの書籍を出版、ともに秋田の風俗や景色を伝えること・描くことに情熱を燃やしました。得之が絵の具の粘り具合に苦心すると、養蜂業を営んでいた相場が「蜂蜜を混ぜること」を提案、また、県立図書館長時の相場は、魁新報掲載の初期墨摺り版画をスクラップし、得之の念願であった『勝平得之初期作品集』を編集・出版するなど、二人の親交の深さを感じさせる逸話が数々残されています。



秋田テレビ「秋田人物伝」では、相場信太郎の生涯が紹介されました(2023年6月25日)

昭和17年(1942)出版の『村里歳時記』は、河辺郡仁井田村(現秋田市仁井田)の自然とそこに生きる人々の営みが相場の細やかな愛情を持って記され、表紙装丁画を得之が担当しました。当初の色刷りは黄、茶、水色を基調にしたものでしたが、同モチーフで昭和39年に多色刷り版画として制作された「雪国の春」は、残雪の風景の中、茅葺きの家屋の前に佇む春を待ちわびる少女の姿が描かれています。この作品に登場する建物がこの茅葺き屋根の古民家・相場邸です。



相場邸に集まる叢園の文化人たち

見学について



見学実施日 **毎月 日曜日**
(不定期)

見学ご希望の方は、必ず事前に当NPO法人へお問い合わせください。見学の実施日が決まりましたら、改めて当NPO法人よりご連絡いたします。

所在地の概略図



見学のお問い合わせは ☎ 018-838-4720 まで

- ・見学の実施日以外の日は、ご案内できかねますのでご注意ください。
- ・車でお越しの方は、所有者またはNPOスタッフの指示に従って駐車をお願いします。近隣住民へ迷惑をかけないよう配慮をお願いします。
- ・建物は空き家ですのでご不便をおかけすることがあります。何卒ご了承ください。
- ・所有者の都合により急遽見学を中止する場合がありますので、その際はご容赦ください。(事前に連絡いたします)

許可なく敷地内に立ち入ることは、絶対にお止めください。